

一般社団法人 日本原子力学会 標準委員会
第 90 回 原子燃料サイクル専門部会 議事録

1. 日 時：2022年5月9日（月）13：30～16：45

2. 会議方式：Web 会議

3. 出席者：（敬称略）

（出席委員）高橋部会長，加藤副部会長，藤原幹事，浅野，飯田，久野，小松原，斉藤，坂下，佐々木，澤田，白井，高橋(秀)，高橋(浩)，立川，田村，林，藤田，元辻，柳原，山本(武)，山本(正)（22 名）

（代理出席）熊谷 守（日本原燃／大間委員），鈴木 究（関西電力／片岡委員）（2 名）

（欠席委員）中島（1 名）

（委員候補者）久保 稔（総合科学研究機構／輸送容器分科会主査・代表者）（1 名）

（常時参加者）浅見（1 名）

（欠席常時参加者）桶谷（1 名）

（オブザーバ）市川 恭子（日本エヌ・ユー・エス）（1 名）

（説明者）【LLW 処分安全評価分科会】竹内幹事，中居委員，山岡委員

【LLW 廃棄体等製作・管理分科会】脇幹事，柏木委員

【LLW 埋設施設検査方法分科会】山田幹事，斉藤常時参加者

【LLW 放射能評価分科会】大畑前幹事（8 名）

（事務局）大沼，牧野，平野（3 名）

4. 配付資料

FTC90-0 第 90 回原子燃料サイクル専門部会議事次第

FTC90-1 第 89 回原子燃料サイクル専門部会議事録（案）

FTC90-2 人事について

FTC90-3-1 “低レベル放射性廃棄物処分施設の安全評価の実施方法：20XX—中深度処分編—”
標準原案に関する当専門部会意見募集の結果について

FTC90-3-2 “低レベル放射性廃棄物処分施設の安全評価の実施方法：20XX—中深度処分編—”
標準原案に関する専門部会の意見について

FTC90-3-3 “低レベル放射性廃棄物処分施設の安全評価の実施方法：20XX—中深度処分編—”
原子燃料サイクル専門部会の意見への対応について

FTC90-3-4 “低レベル放射性廃棄物処分施設の安全評価の実施方法：20XX—中深度処分編—”
修正案

FTC90-3-5 （参考）FTC89-3-1_ “低レベル放射性廃棄物処分施設の安全評価の実施方法：20XX—
中深度処分編—” 標準原案の中間報告について

FTC90-4-1 “浅地中ピット処分対象廃棄体の製作要件及び検査方法：20XX—ドラム缶形態編—”
標準原案に関する当専門部会決議投票の結果について

FTC90-4-2 “浅地中ピット処分対象廃棄体の製作要件及び検査方法：20XX—ドラム缶形態編—”
標準原案に関する当専門部会決議投票時のコメント一覧表

FTC90-4-3 “浅地中ピット処分対象廃棄体の製作要件及び検査方法：20XX—ドラム缶形態編—”
標準原案に関する当専門部会決議投票時のご意見への対応 変更点比較表

FTC90-4-4 “浅地中ピット処分対象廃棄体の製作要件及び検査方法：20XX—ドラム缶形態編—”
標準原案（修正版）

FTC90-5-1-1 “低レベル放射性廃棄物処分施設の施設検査方法：20XX—浅地中処分施設編—”
標準原案の中間報告に関する意見募集の結果について

- FTC90-5-1-2 “低レベル放射性廃棄物処分施設の施設検査方法：20XX ー浅地中処分編ー”
標準原案に関する専門部会の意見について
- FTC90-5-2 “低レベル放射性廃棄物処分施設の施設検査方法：20XX ー浅地中処分編ー”
意見募集結果の対応整理表
- FTC90-5-3 “低レベル放射性廃棄物処分施設の施設検査方法：20XX ー浅地中処分編ー”
標準改定案
- FTC90-5-4 “低レベル放射性廃棄物処分施設の施設検査方法：20XX ー浅地中処分編ー”
意見募集結果の修正前後比較表
- FTC90-5-5 “低レベル放射性廃棄物処分施設の施設検査方法：20XX ー浅地中処分編ー”
標準原案に関する中間報告（案）
- FTC90-6-1 “浅地中ピット処分対象廃棄体の製作要件及び検査方法：20XXー大型角型容器形態編ー”
標準原案の中間報告について
- FTC90-6-2 “浅地中ピット処分対象廃棄体の製作要件及び検査方法：20XXー大型角型容器形態編ー”
標準原案
- FTC90-7 欠番
- FTC90-8 分科会活動状況

参考資料

- FTC90-参考 1 原子燃料サイクル専門部会委員名簿
- FTC90-参考 2 原子燃料サイクル専門部会出席実績
- FTC90-参考 3-1 規程類・ガイドラインの制改定について
- FTC90-参考 3-2 規程体系表
- FTC90-参考 3-3 標準委員会の活動にかかる基本方針（細則）（案）
- FTC90-参考 3-4 委員選任等細則（案）
- FTC90-参考 3-5 標準活動基本戦略タスク運営細則（案）
- FTC90-参考 3-6 転載許諾のガイドライン（案）
- FTC90-参考 3-7 公衆審査ガイドライン（案）
- FTC90-参考 3-8 標準採番ガイドライン（案）
- FTC90-参考 3-9 委員選任等の運用ガイドライン（案）
- FTC90-参考 4 議事録のサンプル

5 議事内容

事務局から開始時、委員 25 名中、21 名が出席しており、成立に必要な定足数（17 名以上）を満足している旨が報告された。

(1) 前回議事録（案）の確認（FTC90-1）

前回議事録（案）について、事前に配付されていた内容に一部の消し残りのコメントを反映することとし、承認された。

(2) 人事（FTC90-2）

事務局から FTC90-2 に基づき、専門部会及び分科会の人事について以下の提案があり、委員の退任等が確認され、審議の結果、委員の選任等が決議された。

【専門部会】

1. 決議事項

(1) 委員選任

久保 稔

石原 義尚

総合科学研究機構

三菱重工業

2022. 06～2024. 05

(2) 委員再任		
久野 悟	中部電力	2022. 09～2024. 08
高橋 秀治	東京工業大学	2022. 09～2024. 08
田村 明男	元原子力安全推進協会	2022. 09～2024. 08
山本 武志	電力中央研究所	2022. 09～2024. 08

(3) 常時参加者登録承認

桶谷 光洋 国土交通省

2. 確認事項

(1) 委員退任

坂下 章 三菱重工業 2022. 05. 31

(2) 委員所属変更

田村 明男 原子力安全推進協会→元原子力安全推進協会 2022. 03. 31

(3) 常時参加者登録解除

川村 竜児 国土交通省 2022. 04. 21

【分科会】

○輸送容器分科会

◆承認決議事項

(1) 委員選任

市橋 健 三菱重工業

◇確認事項

(1) 委員退任

松岡 寿浩 三菱重工業 2021. 06. 30

(2) 代表者選任

久保 稔 総合科学研究機構

○LLW 廃棄体等製作・管理分科会

◇確認事項

(1) 常時参加者登録承認

宮田 賢作 神戸製鋼所

○LLW 放射能評価分科会

◇確認事項

(1) 幹事退任

大畑 仁史 原子力安全推進協会 2022. 03. 31

(2) 幹事指名

脇 寿一 原子力環境整備促進・資金管理センター

○LLW 埋設後管理分科会

◆承認決議事項

(1) 委員選任

竹田 安弘 関西電力

◇確認事項

(1) 委員退任

宇野 弘倫 関西電力 2022. 03. 31

(2) 常時参加者登録解除

持田 康孝 日本エヌ・ユー・エス 2022. 03. 31

(3) 常時参加者登録承認

山田 悠介 日本エヌ・ユー・エス

○LLW 埋設施設検査方法分科会

◆承認決議事項

(1) 委員選任

竹田 安弘	関西電力
山田 悠介	日本エヌ・ユー・エス

◇確認事項

(1) 委員退任

宇野 弘倫	関西電力	2022. 03. 07
-------	------	--------------

(2) 常時参加者登録解除

山田 悠介	日本エヌ・ユー・エス	2022. 03. 07
-------	------------	--------------

(3) 幹事退任

梅原 隆司	原子力安全推進協会	2022. 05. 09
-------	-----------	--------------

(4) 幹事指名

山田 悠介	日本エヌ・ユー・エス
-------	------------

○LLW 処分安全評価分科会

◇確認事項

(1) 幹事退任

山岡 功	原子力安全推進協会	2022. 03. 30
------	-----------	--------------

(2) 幹事指名

竹内 博	日本エヌ・ユー・エス
------	------------

(3) 【報告・審議】 (FTC90-3-1～ FTC90-3-5)

“低レベル放射性廃棄物処分施設の安全評価の実施方法：20XX 一中深度処分編一” 標準原案に関する当専門部会意見募集の結果及び受け付けた意見への対応等について

(担当：事務局，LLW処分安全評価分科会 竹内幹事，中居委員，山岡委員)

事務局からFTC90-3-1に基づき，題記に関する当専門部会意見募集の結果，5名の委員から意見があったことが報告された。引き続きLLW処分安全評価分科会 竹内幹事，中居委員，山岡委員からFTC90-3-2～ FTC90-3-5に基づき，受け付けた意見への対応についての説明があり，審議の結果，会議でのコメントを反映させうえて，次回の標準委員会にて中間報告，並びに意見募集することが決議された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

C：審査ガイドの記載について最新版の確認と反映が必要。

C：標準改定時の負荷を軽減するため、付属書を簡素化する方法を提案したが、現状の案はこれまでの整理で進めるという方針と理解した。本件については別途実施されている埋設関連標準検討タスクでの検討も注視しつつ検討を進めてほしい。

Q：評価対象核種選定方法について、放射能濃度決定方法の標準に記載のものと異なる点は問題ないか。

A：本標準は多くの核種の中から、安全評価等によって重要となる可能性のある核種を選定する方法例を示している。一方、放射能濃度決定方法では既に決まった核種（規則/申請書等）について濃度決定方法を検討していることから、考え方に相違がある。

C：上記について、標準委員会報告までに、両標準の分科会ですり合わせを行い、各分科会として考え方の同じ部分・違う部分を整理して欲しい。

Q：耐震重要度の評価については研究炉と処分施設では評価条件が異なる可能性がある。評価条件について分科会等で議論されていないか。

A：分科会の審議では評価条件は問題となっていない。

C：解説において本標準を規制基準に紐づけている部分がある。指針と位置付けるのであれば直接紐づける表現は避けた方がよい。規制基準に紐づけている部分を削除することで

code（基準）でなくguide（指針）であると説明しやすくなる。

C：標準委員会への中間報告時はポイントを絞るように。

Q：標準委員会への中間報告では意見募集をするか。

A：前回の意見募集に対する回答も含めて中間報告し、再意見募集したい。

(4) 【報告・審議】（FTC90-4-1～ FTC90-4-4）

“浅地中ピット処分対象廃棄体の製作要件及び検査方法：20XX－ドラム缶形態編－” 標準原案に関する当専門部会決議投票の結果及び受け付けた意見への対応について（再々投票）

（担当：事務局，LLW 廃棄体等製作・管理分科会 協幹事，柏木委員）

事務局からFTC90-4-1に基づき、題記に関する当専門部会決議投票の結果、可決されなかったこと、また賛成で2名の委員から意見があったことが報告された。引き続きLLW廃棄体等製作・管理分科会 協幹事，柏木委員から，FTC90-4-1～ FTC90-4-5に基づき，受け付けた意見への対応についての説明があり，保留意見については投票締め切り後の補足説明で保留を解消し賛成への変更が表明されたことが説明された。審議の結果，次回の標準委員会へ報告することが決議された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

C：標準委員会への報告時には，専門部会における検討の経緯を的確に補足すること。

(5) 【報告・審議】（FTC90-5-1-1～ FTC90-5-5）

“低レベル放射性廃棄物処分施設の施設検査方法：20XX－浅地中処分施設編－” 標準原案に関する当専門部会意見募集の結果及び受け付けた意見への対応について

（担当：LLW 埋設施設検査方法分科会 山田幹事，斉藤常時参加者）

LLW埋設施設検査方法分科会 山田幹事，斉藤常時参加者からFTC90-5-1～ FTC90-5-5に基づき，題記について説明があり，審議の結果，会議でのコメントを反映させたいうで，次回の標準委員会にて中間報告することが決議された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

C：標準委員会への中間報告資料には，専門部会での検討，審議状況，また海外知見の確認状況を書き加えること。

(6) 【報告・審議】（FTC90-6-1～ FTC90-6-2）

“浅地中ピット処分対象廃棄体の製作要件及び検査方法：20XX－大型角型容器形態編－” 標準原案の中間報告について

（担当：LLW 廃棄体等製作・管理分科会 協幹事，柏木委員）

LLW 廃棄体等製作・管理分科会 協幹事，柏木委員からFTC90-5-1-2～ FTC90-5-5に基づき，題記について説明があり，審議の結果，本日のコメントを踏まえてさらに検討を進めることとなった。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

C：大型角型容器の実績がない中で製作方法等の詳細説明を聞いても是非を判断できない。仮に標準委員会へ中間報告するとしても，中身の詳細より，新規制定標準としての位置づけや技術的根拠，論点等に絞って報告した方が良い。

C：他の分科会（輸送容器分科会等）とも相談しながら検討すること。

Q：輸送側として必要な検査も含まれているか。

A：もう少し内容を詰めてから，再度中間報告する。

(7) 【報告】（口頭報告）

L1放射能評価標準の原子力規制庁による技術評価への対応状況について

（担当：技術評価対応者 大畑（LLW放射能評価分科会前幹事））

技術評価対応者 大畑（LLW放射能評価分科会前幹事），高橋分科会主査から，題記について状況説明があり，引き続き確実に対応していく旨の報告があった。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

C：なかなか収束しないが，NRAが考える今後の課題も書き込んだ技術評価書を早期に出してもらおうとよい。

(8) 【報告・審議】 (FTC90-9)

原子燃料サイクル専門部会 分科会活動状況について

(担当：各分科会代表者等の関係者)

分科会の代表者から FTC90-9 に基づき，分科会の活動状況についての報告があった。

6 その他

(1) 標準委員会規程類・ガイドラインの制改定について

事務局から FTC90-参考 3-1～参考 3-9 に基づき，規程類の制改定状況について，第 87 回標準委員会（3/2 開催）で説明し 30 日間の意見募集を行い，次回第 88 回標準委員会（6/1 開催予定）で制改定審議予定である旨，説明があった。

(2) 議事録のサンプルについて

事務局から FTC90-参考 4 に基づき，会議終了時の議事の確認サンプルについて説明があった。

(3) 今後の予定

次回は，2022 年 8 月 3 日（水）13：30 からの開催に決定した。

以上